

# 市長就任記者会見



- 1 市長就任あいさつ
- 2 幹事社からの代表質問

令和7年9月29日

# 2 期目就任後に着手する政策

- 1 若者・未来づくりプロジェクト (⇒ 投票率向上の機運醸成もねらう)  
⇒ 市制施行60周年に併せ、若者を中心に1年間で『未来ビジョン』の策定 【⇒次ページ参照】
- 2 小学校給食の無償化実現 【3学期より実施する方針】
- 3 公共事業推進監(仮称)の配置 【令和8年4月～】  
⇒ 公共事業拡大に向けた体制強化の検討
- 4 防災庁設置の方針維持へ国に要望活動 【10/9 内閣官房へ】  
⇒ 内閣改造後も現行方針の維持へ要望
- 5 いじめ防止対策チーム(仮称)設置へ検討【令和8年4月～】  
⇒ 教育・福祉・医療の連携で対処
- 6 企業誘致・産業用地確保  
⇒ 小名浜道路の開通等による物流機能の強化を契機とした、市内における投資促進方策の検討  
(新たな企業誘致策や民間活力による産業用地確保の検討)

全市民が当事者意識を持ち、自分事として市の将来像を考える「**（仮称）31万人のまちづくりビジョン策定プロジェクト**」を立ち上げ。

若手のまちづくりのプレイヤーを中心に検討チームをつくり、様々な機会をとらえて市民と交流し、ひとりひとりの「声」を集めながら、100年目のいわきを見据えた未来ビジョンを策定。

Point  
01

## 市の将来を担う**若者が主体**となって検討

行政・これまでのリーダー・団体が主体ではなく、市の将来を担う若者が中心となって検討

Point  
02

## 様々な世代（高齢者、労働世代、子育て世代等）の**思い**も受け止める

若者に限らず、市の様々な世代の意見も受け止め、ビジョンを検討

Point  
03

## 活動状況をSNS等で**随時情報発信**

プロジェクトの活動内容やメンバーなどをSNS等で随時情報発信し、若者をプロジェクトに巻き込んでいく